

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966



http://www.y-shiraishi.net/
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



白石二丁目(撮影/吉村哲明)

2015年11月1日号 Vol.29

第29回白石フェスティバル開催!!

11月15日(日)

時間: 10:00~15:00
場所: 白石地域交流センター
西門前商店街

詳しくは、別紙(うす紫)のチラシをご覧ください!



白石のみなさん
全員集合!!

白石地区人権学習講演会開催のお知らせ

笑ってほぐそう!心と身体

日時: 11月7日(土)
13:30~15:00

会場: 白石中学校体育館

講師: 切磋亭 琢磨氏

申込: 白石地域交流センター(TEL 922-0381)

参加
無料



社会奉仕の日



9月20日(日)、社会奉仕の日・清掃活動を開催しました。白石地区老人クラブ連合会のみなさんが山高通りを中心に清掃活動を行いました。

白石すっきりボディを目指す会



10月2日(金)、1週間の活動量の振り返りとグループワーク(6か月間の目標の設定)をしました。

お宝写真



10月3日(土)、山口市誕生10周年記念式典に白石小PTAが白石のお宝写真を出展しました。

第2回健康講座を開催しました

10月3日(土)、台風により延期していた第2回健康講座を開催しました。

受講料
無料

〈次回開催のお知らせ〉

日時: 11月21日(土)14:00~16:00

場所: 白石地域交流センター 講堂

内容: 健康寿命の要「食と健康」について

講師: 近藤 泉氏(健康・生きがいづくりアドバイザー)

申込: 白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

白石地域交流センター(TEL 922-0381)



減塩食の
試食あり

減塩料理教室を開催しました

10月9日(金)、減塩料理教室を開催しました。



まんまの辛子揚げ

【材料】	(2人分)
さんま(三枚おろし)	120g
しょうゆ	小さじ1
A みるん	小さじ1
からし	小さじ1
かたくり粉	小さじ2
揚げ油	適量
ピーマン	30g
レモン(くし形切り)	1/4個

【作り方】

- ①さんまは1枚を3つに切る。
- ②Aを混ぜ合わせ、①を漬ける。
- ③ピーマンは大きめの乱切りにする。
- ④③は素揚げし、②はかたくり粉をまぶして170度に熱した揚げ油でからりと揚げる。
- ⑤器に盛ってレモンを添える。



自主防災勉強会

10月21日(水)、西門前新橋・荒高町内会が合同で第3回自主防災勉強会を開催しました。



第18回 しょだいやまぐちけんれい なかの ご いち 初代山口県令 中野梧一③ ～山口での生活～

異郷の地で迎える正月

「第六字(時)の号報枕に響き、旧臘の残夢を破り、馬齢を加ふ。さて貧乏を申の年に移さんと一」

明治5年(1872)元旦。中野梧一は異郷の地、山口で新年を迎えました。

この日、彼は県庁で行われた賀正式に出席しますが、その日の様子をこう記しています。

「雑煮は間に合不申、朝食を認、終而直垂を着し、出行せんとすれど、犬の吼、児童の礫を抛を恐れたれば、平服にて出庁、県庁にて礼服に着替へす。間もなく久保権参事礼冠にて出庁あり、前日大広間と唱えし広間へ着座、机案上へ新正の賀書を拝呈し、遥拝して復席、久保また式の如し、少しくあって史生犬塚某は、自紋とも不覚、肩衣の手巾七寸余りなる、粗悪を極めし上下、いくじなく引きずり、吉沢老人は垢染たる木綿紋付、七つ下りなる上下を着用、威儀を正し作り顔にて、河野某なる者と三側に並、白木の机起案を目八分に捧、進出たる有様、三法子(三法師)丸は見えねど、乞食芝居の焼香場の風情あり。いとおかし一」

彼はこの儀式で部下たちの行動を観察。じっと笑いをこらえていたようです。

そして、この後、毛利元就を祭神とする豊栄神社に参拝しますが、帰宅後、旧幕臣である彼は、徳川家康を遥拝し、ついで先祖に礼拝したのでした。

井上馨邸から県庁へ

1月11日、中野は湯田の井上馨邸へ引っ越します。翌日の日記には、そこから県庁までの通勤の様子が記されています。

「九字(時)出宅。本通り通行、四十五分間にて県庁に至る。(中略)五字(時)退庁。間道を通行、四十分にて帰宅す」

本通りとは、石州街道のことと思われます。行きは45分かかったようですが、帰りは間道を通り5分短縮。この時彼は徒歩のようですが、後には馬でも通勤したようです。

また、出勤途中の風景も気に入っていたようです。

「太(大)神宮山のよき景色も、木戸銭一文取る人なし」・「雲烟羣峰に起伏し、真の佳観といふべし。歩行にて出庁。太(大)神宮山よき景色なり。雲烟中の樹木、寛斎の画の如し」

太(大)神宮山とは、おそらく鴻ノ峯のことでしょう。そこに煙のようにうすくたなびく雲の群れ。それはまるで森寛斎の画のようだと

いっています。こうした景色に心を癒されながら、彼は県庁へと向かうのでした。



鴻ノ峯と山口の町

明治維新150年記念 ガイド付き バスツアーを開催しました  ～松前了嗣とめぐる明治維新胎動の地「萩」～

10月3日(土)、当日は好天にも恵まれ絶好の旅行日和。今や各地でひっぱりだこの松前了嗣まつまえりょうじ氏のガイドで明治維新にまつわる「萩」の名所をめぐりました。明治維新の胎動を感じた一日となりました。



杉家墓所、吉田松陰銅像前にて

明治維新150年記念講演のお知らせ 「東行高杉晋作 ～山口を愛した幕末の風雲児～」

まつまえりょうじ 松前了嗣氏を講師に お招きし、講演会を開催します。

講師：松前 了嗣氏

日時：平成27年11月29日(日)

13:30～

場所：白石地域交流センター講堂

申込：白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

白石地域交流センター(TEL 922-0381)

参加無料
学生さんも
大歓迎!

